



なんじや
キヤスター
泣くほど
仕事が辛い
か

いいえ...
このように
落ち着いて
過ごしたの
は久しぶり
で嬉しい
のです



ほろ...



...
イースで
どんな
生活を
しとつた
のじゃ

仕事の
山...
あ...
あ...



それは...

ほろ...
ほろ...
ほろ...



綺麗よ
キヤスター

んおおつ

何か言いたいの
かしら？



やはり貴女の肌には
精液がよく映えるわ♡



ダユ一様...もう...
解放してください...



解放？
解放というのは

本物のおちんぽで
アクメさせて
あげるにかしら

この玩具を
引き抜いて

トロロ

ゴゴ

ゴゴ

ゴゴ

ゴゴ

うはは
待ってましたと
ばかりに
締めつけてきやがる

グチャ

グチャ
グチャ

んおっ
おっお





可愛いわ
キヤスター
お尻にも
入れてみましようか



……

……

……

ダユ一様は
毎晩毎晩
私の体を弄んで……

……っ

思い出すと
カラダが火照って……

あ……

あ……

こんなっ
こんな事
したくないのに……

あ……あ……

……駄目じゃ
……

キヤスター……

……